

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、筑波大学 体育系 大藏研究室では、「高齢者の身体的虚弱化要因を総合的に検討する縦断的コホート研究」のご協力者からいただいた情報等を使って、下記研究課題を新たに下記の共同研究機関と協力して実施するために、下記研究代表機関に対して提供しています。

この新たな共同研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この新たな共同研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 高齢2型糖尿病患者における高次生活機能の実態調査：糖尿病を持たない地域高齢者との比較

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：国立国際医療研究センター国府台病院リハビリテーション科 庄子拓良  
本研究に関する問い合わせ先：国立国際医療研究センター国府台病院リハビリテーション科 庄子拓良  
電話：047-372-3501（応対可能時間：平日9時～17時）

[利用・提供の対象となる方]

2022年に実施された「高齢者の身体的虚弱化要因を総合的に検討する縦断的コホート研究（かさま長寿健診）」（実施機関：筑波大学体育系 研究責任者：大藏倫博 教授）にご参加いただいた方

[利用・提供している情報等の項目]

年齢、性別、既往歴、服薬状況、身長、体重、体組成の結果、身体機能・認知機能検査の結果、アンケート結果（生活習慣、認知・生活機能、社会交流、抑うつ度、身体活動、健康関連 QOL に関するもの）

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

高齢2型糖尿病患者の高次生活機能の実態を明らかにすることを目的とした共同研究実施

[共同研究機関及び研究責任者]

国立国際医療研究センター国府台病院リハビリテーション科 庄子拓良

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より 2028 年 3 月までの間（予定）  
提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での情報等の取扱い]

国立国際医療研究センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[国立国際医療研究センターにおける機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：国立国際医療研究センター 理事長 國土 典宏  
研究責任者：国立国際医療研究センター国府台病院リハビリテーション科 理学療法士 庄子拓良  
研究内容の問い合わせ担当者：国立国際医療研究センター国府台病院リハビリテーション科 庄子拓良  
電話：047-372-3501（代表）（応対可能時間：平日9時～17時）